

令和6年10月1日(火)

令和6年度 後期始業式(放送による) 校長の話

おはようございます。前期の終業式では3つのことを話しました。①生徒の皆さんの頑張りについて、②大谷翔平選手の善行について、③瞑想について、ですが、覚えていますか？瞑想をやってみた生徒はいますか？

さて、今日から後期が始まりますが、後期の始業式に当たり2つお話しします。

一つ目は、本校の建学の精神、文武不岐についてです。江戸時代に水戸藩で最も力を入れたことが文武不岐です。松山高校では勉強と部活動でともに頑張る、両立ということでよく使われていますが、本来の意味は、文武岐(わか)れず、ということで、「文」にのみ偏れば軟弱となり、一方で、「武」にのみに力を入れ、「文」を怠れば、正邪の判断ができず、粗暴な行動や暴力となってしまう。それでは、真の武道とは言えないことになる。」という意味です。「文」と「武」のバランスが大切であるということです。

生徒の皆さんには、建学の精神「文武不岐」の本来の意味を理解し、これからの社会で逞しく生き抜いていくために、こころとからだを鍛えてください。

明後日は体育祭があります。11月には比企一周駅伝大会という大きな行事があります。

今後、体育の授業で走ることが多いと思いますが、この機会に、運動の得意な生徒、苦手な生徒も自分自身の中で、目標を決めて、心身を鍛えていってください。

先日の終業式では、部活動などでの生徒の皆さんの頑張りを讃えました。

1, 2年生の生徒の皆さんには、先輩たちが築いてきた良き伝統と校風を受け継ぎ、これまで以上の成果が出るように、努力を継続することと、自分自身を鍛えること、挑戦することを忘れないでほしいと思います。

3年生の生徒の皆さんには、部活動、学校行事などで素晴らしい実績や努力する姿を先輩たちに見せてくれたように、進路面でも、その努力する姿、挑戦する姿を見せていただきたい。そのためにも、最後まであきらめないで第一希望の進路実現を目指してください。

二つ目は、前期の成績についてです。9月25日に1, 2年生の成績会議がありました。

成績優秀者については、1年生が67名で約21%、2年生が78名で約25%でした。担任の先生からの報告では、成績優秀者のほとんどは部活動も良く頑張っていると聞いています。この調子で、そして、自信をもって、更にワンランク上を目指してください。

成績不振者については、1年生で●名で約●%、2年生では●名で約●%でした。代表的な理由として、授業中に寝ている、授業態度が悪い、提出物が出ない、テストの点数が悪い、欠席が多いなどがあげられました。

7月の松高新聞に1, 2年生へ向けて、「3年生から後輩に向けて勉強面で伝えたいこと」が書かれていましたので、3年生に代わって、改めてお伝えします。

(1, 2年生の各クラスで黒板に書く生徒を決めて、板書してください。)

①3年になる前に英単語帳1冊完璧に

②なるべく英検は早めにとったほうがいい

- ③決まった時間にやる
- ④とにかく授業。寝ないで集中して聞いたほうがいい。
- ⑤基礎を重視する
- ⑥やりたくないと思っているときに、一番やるべき時
- ⑦やらなすぎはNG。遊びながらやろう。 でした。

1, 2年生の皆さんは、この3年生のことばをどのように受け止めますか？

特に、前期の成績で成果が出なかった生徒は、後期に少しでも成果が出るように、勉強時間の確保、勉強方法の工夫をして、良い成果が出るように頑張ってください。

以上で始業式の校長の話が終わります。